

解 答 速 報

福岡大学 一般選抜

数学

I

(i) (1) $-\sqrt{1+2i}$ (2) $\frac{\sqrt{3}}{9}$

(ii) (3) $\frac{3\sqrt{19}}{4}$ (4) $\frac{45}{62}(\overrightarrow{AB} + \overrightarrow{AC})$

(iii) (5) $\frac{3}{20}$ (6) $\frac{5}{28}$

II

(i) (1) $x^3 + (k^2 - k - 10)x$ (2) $k < -2, 3 < k$

(ii) (3) $-2a + 15$ (4) 2

III

(i) $y = 10x + 48\log 2 - 15$

(ii) $y = 280\log 2 - 60$

～講評～

[1] 小問集合

三角関数のよくある置き換えの問題、ベクトルの長さや直交条件を利用して交点を求める問題、確率の最大化。ベクトルの計算がやや重い。最後の確率の最大化は $P_{(n+1)}/P_n > 1$ を解くという有名問題だが、小問かつ誘導無しで少し出題されるのは珍しいのではないか。昔から出題されている問題なので、誘導無しで解けるようになっておけということかもしれない。

[2] 小問集合

3次関数が x 軸と交わらないような定数の範囲に関する問題と、データの分析に関する問題。こちらは落ち着いて取り組めば正解にたどり着けたはず。

[3] 数 III 微分積分

前半の接線は取りたい。後半の求積は立式までできれば、あとは捨てる他の問題を拾い集めるべきだろう。

昨年よりは得点しやすいセットだったが、最後の面積は重かった。それ以外から拾い集めて、全体で7割強とれば良いのではないだろうか。



メルマガ登録（無料）または LINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左の QR コードから、LINE 友達登録は右の QR コードから行えます。



<p>渋谷校</p> <p>☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校</p> <p>☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校</p> <p>☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3-4 江坂第 1 ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麴町校</p> <p>TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校</p> <p>TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校</p> <p>TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>